

開催日時	開催場所	主なテーマおよび講師	単位数	連絡先
令和4年11月25日(金) 9:40～17:00	中央労働災害防止協会 (札幌市) 定員:60名 受講料: THP登録者 21,780円 中災防協会賛助会員 21,780円 一般 24,200円 (事前に申し込みが必要です)	ー令和4年度第24回実務向上研修ー ・働く人の健康づくりの動向 中央労働災害防止協会 ・身体を守る免疫の話～ストレス下での感染 対策～(職域) 順天堂大学大学院医学研究科准教授 竹田 和由 ・職場ではぐくむレジリエンス:測定、理論、 実践 レジリエ研究所(株)代表取締役 市川 佳居 ※お申込みはこちらから https://www.jisha.or.jp/hokkaido/seminar/a3160_skil_up.html	生涯研修 専門5	中央労働災害防止協会 北海道安全衛生 サービスセンター (011-512-2031) 受講資格: 健康測定専門研修修了医師、 日医認定産業医およびTHP 指導者養成専門研修修了者 全て受講した場合のみ単位付与

*開催日が太字のものは、本号より新たに掲載された研修会です。

注1:新規認定のためには、基礎研修50単位以上(前期研修14単位以上、実地研修10単位以上、後期研修26単位以上の合計50単位以上)の修得が必要です(前期研修については、総論2単位・健康管理2単位・メンタルヘルス対策1単位・健康保持増進1単位・作業環境管理2単位・作業管理2単位・有害業務管理2単位・産業医活動の実践2単位のそれぞれの単位修得が必須)。

注2:更新認定のためには、認定取得後の5年間に生涯研修20単位以上(更新研修、実地研修、専門研修各1単位以上の合計20単位以上)の修得が必要です。



研修会等への託児サービス併設費用の助成について

当会では、子育て中の医師などに対し、学習する機会を確保することにより、勤務継続や復職の支援を行うことを目的に、下記基準を満たす研修会などにおいて託児サービスを併設した場合の費用として2万円を上限に助成することといたしております。

つきましては、該当の会議、研修会等がございましたら、当会事業第三課までご連絡くださいますようお願いいたします。

助成基準

1. 対象
 - (1) 当会会員が会長となって北海道内で開催する全国規模の医学会など
 - (2) 当会会員が会長となって開催する、医師を対象とした学術講演会など
 - (3) その他、当会が認めたもの

【助成内容】託児室利用料、保育料、交通費
(遊具・おやつ・おむつ等購入代は対象外)
2. 期間 2022年4月～2023年3月実施分
3. 助成額 2万円を限度として実費を助成いたします。
※ただし、営利団体等の負担金がある場合は対象外とします。
4. 申請方法 領収書の写し等を添付の上、所定の用紙※によりご申請ください。
※下記連絡先までご請求願います。

《連絡先》 北海道医師会事業第三課
〒060-8627 札幌市中央区大通西6丁目
TEL 011-231-1726 (直通) FAX 011-231-7272 E-mail: josei-dr-shien@m.doui.jp